

公益財団法人島根県西部山村振興財団  
事業報告書

平成26年6月5日

## 平成25年度事業報告並びに決算報告

### 事業報告

#### はじめに

平成20年12月から施行された公益法人制度改革等により、当財団は平成25年度から公益財団法人へ移行いたしました。これにより事業全体の公益性を改めて見直し、地域に信頼される公益法人としての使命を実現させていく体制を整えてまいりました。

経営面においては、透明性の高い組織運営を推し進めながら、財務面など経営基盤の強化に取り組みました。

その初年度として位置づけられる平成25年度については、公益性を主眼において新たな事業区分による事業計画を立て、それに伴い予算についても、新制度に適応した平成20年会計基準により作成しました。

#### 1 事業及び事業区分

公益財団法人の認定等に関する法律(公益認定法)では公益目的事業とは、「不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するもの」であり、公益認定法中の23事業のうち、当財団の事業は「地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業」及び「地域社会の健全な発展を目的とする事業」であることから、この目的を達成するため、ふたつの事業は共通の目的を達成する手段と位置づけられることから公益事業はひとつにまとめました。

平成25年度の当財団の主たる事業はつぎのように区分し、実施しました。

##### (1)公益目的事業

地域資源の活用推進及び地域づくりに資する活動を通じて島根県西部の山村の振興を図る事業を実施しました。

##### (2)収益目的事業

公益目的事業以外の事業については、収益確保を目的とし、木製品の製作・販売及び不動産賃貸等を行う事業を実施しました。

##### (3)財団法人の運営

意志決定機関である評議員会、業務執行機関である理事会の開催運営を行い、平成24年度における業務及び会計監査を実施しました。

## 2 公益目的事業

当事業は地域資源に再注目し、これを活用した第二次産業・第三次産業を育てることにより、山村の振興を図るものです。特に当該地域の重要な資源である山林については、人工森林資源が伐採期を迎えつつあることもあり県産材の需要拡大が求められており、また適切な間伐が自然災害の被害低減につながるという観点から、間伐材を含めた地元材の活用推進に特に注力するものです。次のように改めてふたつに整理しました。

### (1) 地域資源活用推進事業

#### (公1)－1 地域材製品等開発支援事業

当該地域の製造業者において確保・保持が難しい試験研究や技術開発の体制・ノウハウについて、当財団職員及び当財団がコーディネートする人材により補完する取り組みを行いました。

- ・木材加工業者、製材業者等からの相談に応じ、もしくは自主開発として、地域材製品を企画し試作しました。

本年度はとくに県の公募事業に応募し、複合積層材の開発に取り組みました。寸法安定性の調査を行い、モニターや展示会において意見収集を図りました。

- ・島根県西部を中心とした木製品メーカーの木製品開発を総合的に支援しました。

#### (公1)－2 地域製品の普及促進事業

当該地域は比較的小規模な製造業者が多く、製品のPRを行う機会を設けにくいのが実情です。一方、製品の普及においては地域にとどまらない広域の市場を対象としたPR販路開拓を継続することが必要であり、この機会の提供及び相談支援を行いました。本年度は10月から12月までの約2カ月半、松江市の殿町において石見地域の産品を展示販売しました。石見部の農林水産加工品160品目のほか陶器・木製品などを紹介しました。

- ・地域の木製品、農水産加工品の普及のため、各種販路に関する情報収集及び試験販売を行い、その成果を島根県西部の企業に提供しました。

- ・地域の木製品・農水産加工品のPR展示を行いました。

- ・販路拡大を図る島根県西部の企業に対して専門家による相談対応を行いました。

### (2) 地域づくり事業

地域内外の住民に対し、森林資源をはじめとした当該地域の特性に触れる機会を設けるほか、地域づくり支援を行う機関に対する助成・表彰を行うことなどにより山村の振興を図るものです。

#### (公1)－3 森林保全学習体験事業

・学校出前木工教室、地域イベント木工体験を実施しました。ホームページや市町広報誌により広く参加者を募りました。本年度は8月に浜田市子ども美術館、9月 益田市グラントワ、10月には弥栄の小学生フットサル大会において木工体験を行いました。

#### (公1)－4 地域づくり支援事業

地域の活性化に資することが認められる活動を支援するために、自ら主体となって積極的に行事等の活動を実施する団体・グループの経費の一部を助成しました。

本年度は例年通り小学生フットサル大会、駅伝などに助成を行いました。

#### (公1)－5 施設管理事業

他地域住民の当該地域に対する関心や来訪の機会を増大するため、他地域からの集客拠点のひとつである公的施設「浜田市フットサルやさか競技場」の管理を、浜田市からの委託を受けて行いました。また、会議室、厨房などを地域住民の利用に役立てる管理棟の開放も実施しました。

#### (公1)－6 表彰事業

当該地域の活性化に資する生産活動や公益活動を行った団体を表彰し、地域の振興の機運を高める事業です。本年度は各地で同様の事業が行われていることから今後実態を調べ、再検討を行うこととなりました。

### 収益事業

木材加工関係で受注した件数は約120件でした。内容の大半は少量小額ですが、島根県から木材展示会用ブースの制作、パネル材加工500枚、公共物件の建材など加工依頼10件、ホームセンターで販売されている軽家具約1000台などが主なものでした。このほか楽天市場、47クラブなどの仮想店舗でイス、テーブルなどを直販。土木関係の受注では防風柵をはじめ、法面に使用する間伐パネル約1800枚、公共土木に使用される木製看板が約100枚、木製バリケードが150台でした。

### 3 財団の運営

財団の業務執行に関する意志決定を行い、業務を公正に執行するため、理事会評議員会等を開催し、適正な財団運営に努めました。

#### (1)理事会

回数	開催時期	主な議案
第1回	5月16日	平成24年度事業報告及び決算書類承認の件
第2回	3月18日	平成26年度事業計画・収支計画承認の件

--	--	--

(2) 評議員会

回数	開催時期	主な議案
定時	5月30日	平成24年度決算報告承認の件

(3) 監査

実施時期	対象事項
5月16日	平成24年度における会計及び業務

#### 4 組織及び運営の整備

公益財団法人は、組織の意思決定に基づく組織・事業運営が認められていますが、同時に強固な団体自治が求められています。そのため、平成25年度は、次の事項について整備を進めました。

(1) 規定類の整備

公益財団法人は定款に基づく各種諸規定により運営を行うことが求められています。このため随時、規定の見直し及び必要な規定を制定しました。本年度は監査規定を制定しました。

(2) 会計処理の整備

公益財団法人は、平成20年基準により会計処理を行う必要があります。すでに実施をしておりますが、本年度に会計規定を改正し、科目の作成を行いました。

(3) 情報の公開

ホームページ等による組織・会計及び各種事業についての情報公開を進め、透明化を図りました。

#### 5 設立20周年記念事業の検討

新旧法人を通算して平成27年度に設立20年目を迎えます。このため、平成26年度において実行委員会等を設置し、記念事業の検討を行うこととしました。

<会議・参加行事等>

会議等

平成25年	4月16日	林業ビジネスモデルの実現を目指す会議(浜田)
	5月1日	財団後援会(弥栄)
	5月16日	財団監査(浜田)第1回理事会
	5月30日	財団評議員会、連絡報告会(浜田)
	8月22日	林業ビジネスモデルの実現を目指す会議(江津)
	10月3日	台湾貿易石見実行委員会ワーキング会議
	11月13日	浜田地域産材の加工体制強化需要拡大会議(浜田)
平成26年	1月14日～19日	国際新年用品展示即売会及び商談会(台北)
	1月21日	浜田地域産材の加工体制強化需要拡大会議(浜田)
	2月5日	先進的林業機械現地検討会(浜田)
	2月5日～7日	東京国際ギフトショー出展(東京)
	3月18日	財団第2回理事会(浜田)
	3月18日	林業ビジネスモデルの実現を目指す会議(浜田)

セミナー参加等

平成25年	4月9日	ネットショップ店長会(47クラブ 松江)
	4月10日	公益法人講座(広島)
	5月16日	テクノカフェ講演会(浜田)
	6月19日	商品力強化セミナー(出雲)
	7月2日	ものづくり工場管理実践塾(松江)
	8月8日	木材加工用機械主任者講習(山口)
	9月4日	ものづくり工場管理実践塾(松江)
	11月6日	ものづくり工場管理実践塾(松江)
	11月13日	TKC会計講演会(浜田)
	12月12日	商品力強化セミナー(松江)
平成26年	1月28日	ものづくり工場管理実践塾(松江)
	2月24日	林業パネルディスカッション(津和野)
	3月5日	人材育成講座講演会(浜田)
	3月14日	高津川デザインフォーラム講演会(益田)
	3月17日	林業講演会(浜田)

イベント参加等

平成25年	6月16日	や市(木工体験 弥栄)
	7月14日	や市(木工体験 弥栄)
	8月11日	浜田子ども美術館(木工体験 浜田)
	8月25日	長浜八朔祭り(特産品販売 浜田)
	9月7日	益田キャンドルフェスタ(木工体験 益田)
	10月14日	職域フットサル大会(弥栄)
	10月19日	植樹会(小学生フットサル大会関連)
	10月20日	小学生フットサル交流選手権大会(木工体験 弥栄)
	11月4日	植樹会(海づくり山づくり 三隅)
	11月9日	木津市場(特産品販売 大阪)
	12月8日	しおかぜ駅伝(特産品販売 浜田)

平成25年度収支決算

公益目的事業会計

経常収益計		50,948,554
①地域材製品等開発支援事業		8,700,254
②地域産品の販売促進事業		1,078,362
③森林保全学習体験事業		30,360
④地域づくり推進事業		0
⑤施設管理事業		581,800
⑥表彰事業		0
⑦共通		40,557,778
経常費用計		37,034,348
①地域材製品等開発支援事業		18,332,635
②地域産品の販売促進事業		6,027,811
③森林保全学習体験事業		1,009,557
④地域づくり推進事業		2,631,896
⑤施設管理事業		1,462,802
⑥表彰事業		0
⑦共通		7,569,647

収益事業等会計

経常収益計		17,996,962
①県産材を使った木製品受注事業		14,037,828
②土地建物の賃貸事業		3,885,000
③共通		74,134
経常費用計		23,104,159
①県産材を使った木製品受注事業		17,865,682
②土地建物の賃貸事業		2,627,315
③共通		2,611,162

法人会計収益		9,630
法人会計費用		1,523,086
当期経常増減額	公益事業	13,914,206
	収益事業	△ 5,107,197
	法人会計	△ 1,513,456
	増減額	7,293,553